

巻頭言

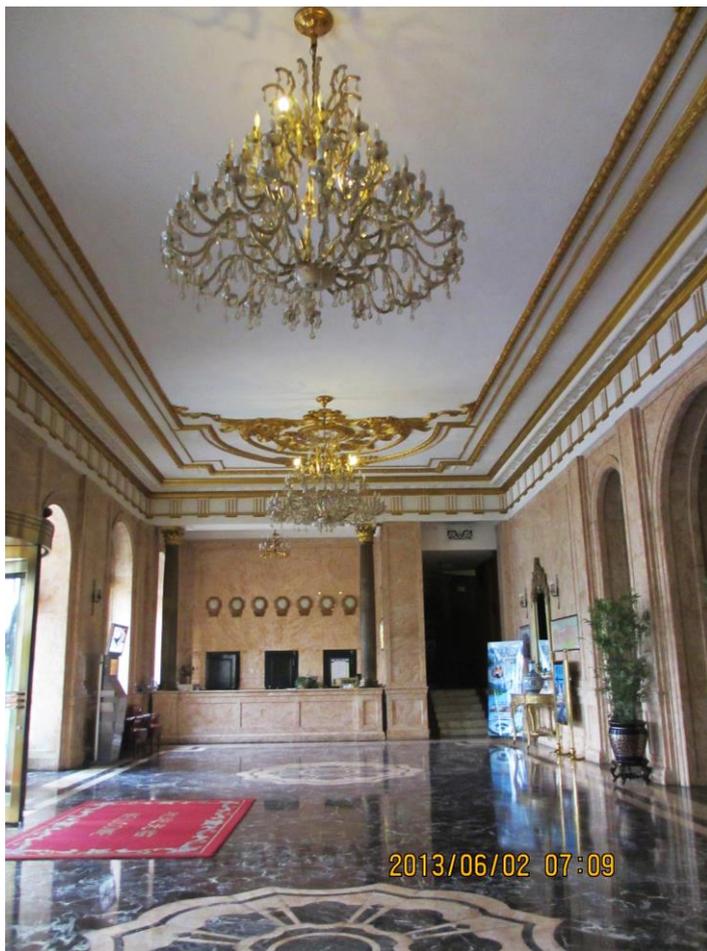
とまりては立ち

とまりては発ち

澁谷 繁樹

炉ばたセイ談は、入来院貞子さん、桐野三郎さんに続き相星雅子さんも失った。相星さんと付き合いは女性書き手と新聞記者の關係で始まった。仕事で出発した關係なのに心ざわりが柔らかくてどうしてだろうと思っていたら、ある日、夜更けまで杯を交わしてなるほどなと理由に辿り着いた。家族の話になりどんなお父さんに育てられたのと聞かれ、中国大陸育ちで学徒動員組、軍歌は決して歌わない人ですわとこたえたら、アタシハネエ、大連育ちの引揚者なのよねえ、と画の膝がくっつきかねないくらい距離が消えてしまった。どこにいようとエトランゼ(異郷者でもあり旅人でもあり)気分が共通していたのかもしれない。鹿児島知事選に引つ張り出されそうなんだけどと相談を受けた夜もある。憲法擁護派だからといって人材不足の陣営に付き合つ義理はないんじゃないですかと申し上げたら、ソウヨネエ、ソウダワヨネエとお笑いになった。セイ談にとつては損失に違いないにしても、旅人はゆきくれだけの群すずめとまりてはたちとまりてはたち、とまりは泊まり、止まり、たちは経ち、立ち、発ち、行くとして居る背中止められない。見送る言葉は「再見」がふさわしい。いつかまたどこかでお会いしましょう、相星さん。(※次ページに巻頭言添付写真があります。)

(炉ばたセイ談会会長)



2013/06/02 07:09

『大連の旧やまとホテルロビー』（巻頭言添付写真）

ドイツ、ロシア、日本と侵略した国々の面影と中国のアクの強さも漂っている。